

# ふくろいスマイル座談会 ⑥袋井南地区

【開催概要】 総合計画及び都市計画マスタープラン策定のために、地域の未来について、大場市長と住民との意見交換を行う「ふくろいスマイル座談会 袋井南地区」を以下の通り開催しました。

日時	令和6年9月29日(日)10時~11時40分
場所	袋井南コミュニティセンター【参加人数:38人】
内容	1 開会 2 まちづくり協議会/会長あいさつ 3 市長あいさつ 4 報告事項 (1)袋井市総合計画策定の進め方について (2)袋井市都市計画マスタープランの見直しについて (3)地区まちづくり協議会における「活動方針」の策定について (4)質疑応答 5 意見交換 「袋井の未来のコト」や「地域の将来のコト」など 6 閉会



## 「ご意見・ご提案」用紙から

- 原野谷川の堤防の草刈り(睦橋から高西橋の河川敷側約450m区間)毎年要望書を提出しているが実行されていない。枯草化する前に対応願いたい。

## ●当日の意見交換の主な内容 (※現総合計画の「政策」分野ごとに整理しました)

### 安全・安心に暮らせるまち

- 小野田地区は、水災害が多い。ポンプや流域治水対策を考えてほしい。  
⇒ポンプ能力アップは必要。流域治水対策も必要と考えている。樋門の調査改修を行っていく。避難の意識も高めてもらいたい。
- 避難所の環境整備改善についての取組は。  
⇒ダンボールベッドや冷暖房、プライバシー確保のパーテーション等、時間がかかるが整備していく。自宅でも確保して欲しい。
- 応急仮設住宅の用地確保のについて聞きたい。  
⇒応急仮設住宅の配置計画で対応していく。市内で76か所、袋井南中学校区では15か所の候補地がある。
- イノシシ被害への市の対策について聞きたい。  
⇒猟友会の協力で箱罠(オリ)を仕掛け、捕獲している。今後は、捕獲確認の省力化の為のセンサーを付けるなど、デジタル技術も活用した捕獲を検討している。

### 快適で魅力あるまち

- 高齢化が進んでいるが将来的に自動運転や無人バスなどの計画はあるか。  
⇒市内で、地域タクシー等6種類の地域公共交通を実施しているが最適解がない。現時点では、法整備が不十分なライドシェアだが、今後の動向に期待してもらいたい。
- 地域内にある図書館はありがたい。ワンストップサービスや各種書類の申請等行政サービスの提供や、防災対策で活用できないか。  
⇒「まちじゅう図書館」の取組を進め、使いやすいデジタル化で、身近な図書館としていく。行政サービスの提供や災害対策については検討する。

### 活力みなぎる産業のまち

- 交流・賑わい創出のため、インバウンド対策やツーリズムへの注力が必要では。  
⇒本市は、宿泊機能の強化に加え、エコパなどの集客力を活用した観光客の取り込みが必要。スポーツ協会では、旅行業も取得していただいたので、連携した取り組みをしていきたい。
- 駅前区画整理事業から35年が経過、高齢者や一人世帯、空き家・空き店舗も増加、自治会活動も低下してきている。  
⇒若く起業したい人と連携し、空き家・空き店舗の活用に取り組むこと等を検討中。

### 健康長寿でくらしを楽しむまち

- 一人暮らし高齢者が多く、孤独死も発生している。市の見回り頻度はどのくらいか。  
⇒民生委員が独居老人を把握しており個別訪問をしていただいている。社協や市内4カ所の地域包括支援センターの皆さんが連携して、見回りや生活支援対応をしていただいている。